

幼児教育GOOD DESIGN AWARD

—— 小学校教育との円滑な接続の推進 ——

長泉町

長泉町は令和2年に教育アドバイザー(元学校長)が中心となり園と小学校の連携・接続に本格的に着手しました。アドバイザーが公立園を訪問し、小学校への円滑な接続という視点から園の職員と協議するとともに、園と小学校の教員が一同に会する会議(通称フラット会議)を年3回実施しています。令和3年からは希望する私立園も参加しています。また、令和4年度には保育アドバイザー(元園長)も任用され、双方の教育・保育について確実に指導助言できる体制を整えるとともに、円滑な接続をより意識した園のグランドデザイン、小学校のスタートカリキュラムの改善を図りました。フラット会議は当初は双方の教員の関係作りに主眼を置いていましたが、令和5年には、保育・授業参観を位置づけ、子どもの実際の姿をもとにより具体的な教育内容に踏み込んだ協議ができるように改善しました。このように徐々に園と小学校の連携・接続の取組が充実してきていることは、大いに他市町の参考になります。

令和6年2月16日

静岡県幼児教育センター